検定試験方法の変更について

2026年4月1日より、検定試験方法が一部変更になります。 下記の内容をご確認ください。

記

- 1. 試験材料(使用する鉄筋)の変更 試験で使用する鉄筋の種類をたけ節鉄筋からねじ節鉄筋に変更します。 対象区分:1F種、2F種、1H種、2H種
- 2. 検定試験時間の変更 検定試験時間を60分から45分に変更します。 対象区分:全区分
- 3. 表記の変更 溶接欠陥の表記を変更します。 変更前 ピット 変更後 ポロシティ
- 4. 溶接機の更新

ダイヘン製溶接機DM350が少数、DM350Ⅲに更新しています。

- 5. スケジュール
- 2026年3月31日までの受検は、従来通りの検定試験方法です。
- 2026年4月1日から上記の新検定試験方法となります。

※その他、外観試験、引張・曲げ試験方法、作業範囲等に変更はありません。

以上 一般社団法人CB工法協会 技術委員会